

燃え広がる反戦の炎 起ちあふれ大学自治のために

昨日の大阪府学連統一行動の成果を継承し

6.15全関西学生総決起6千名集会へ!

昨日、府学連統一行動

昨日、パリ会談を民主主義的講和の第一歩とし、アメリカ力の北進停止とベトナムからの撤退を要求して、大阪府学連五百名の学友は全国学友の斗いに連帯して立ち上った。米帝がベトナムでますます孤立を現め、佐藤内閣の侵略野心和戦争と侵略の路線を矛盾を深めているいまこそ、このベトナム反戦・佐藤内閣追撃の斗いの徹底的展開を通じて沖縄返還、安保放棄、憲法擁護に立脚する平和と中立の政府実現に全力をあけねばならない。

ベトナム反戦6月行動
動一6・15全国斗争
に民主勢力の取組み
進めよう

ベトナム反戦の斗いは、民主勢力内部分で着々と進められている。20日には「6月行動大阪実行委員会」総幹、大阪府学連、平和委員会、民学同等団体の参加で結成され、大阪総幹は6・15に一万人以上の決起を決定し、大数組も連帯の行動を決めている。全国反戦青年会も取組みを決定している。日本共産党へ代々木派だけでなく「趣旨には賛成だが分裂主義者や参加していない」と6月共闘行動に参加して欲しい。

6・15全関西総決起6千名
集会を軸に全国全自治会
の共同斗争を實現しよう。
民青派も共に参加せよ。

ベトナム反戦を徹底的に闘い抜く中で同時に連帯の統一を前進させねばならない。6・15斗争はそのための糧である。学生戦線内部ではいま局面を中絶としてこの斗いの成功にむけて努力がなつて重宝されている。民青派もベトナム反戦の課題で一致している以上この斗いに参加すべきであり、広汎な学友の統一を望む声に答えるべきだ。6・15斗争で全国的共同斗争を實現し連帯の統一に前進しよう。その中で自ら「統一全戦民主派の才四全学連の途」

全学区

統一会議 民学同派